



第29回サル疾病ワークショップのお知らせ

ーサル類の疼痛・麻酔管理と感染症リスク危機管理ー

第29回サル疾病ワークショップについてお知らせいたします。

COVID-19の影響で昨年のワークショップを延期のまま今に至り、さらに収束が見えない状況ではありますが、下記日程での開催予定についてご案内させていただきます。

現地およびZoomを使用したハイブリッド開催の予定ですが、初めて四国で開催されるワークショップです。皆さまにはぜひ瀬戸内海を渡ってお越し願いたくお待ち申し上げます。

今回はテーマに「サル類の疼痛管理と感染症リスク危機管理」を掲げ、今治の獣医学部ならではのセッションとして、麻酔と疼痛管理をテーマに小動物臨床における最新の疼痛・麻酔管理、そして、様々な場面におけるサルの麻酔の実際についてご講演いただきます。

また、COVID-19の霊長類への感染防御も重大な課題となっており、サルとヒトにとって重要な感染リスクの危機管理についてとりあげたいと思います。

CPC (臨床病理カンファレンス)、ポスター発表等、皆さまのご参加をお待ちしております。

本大会は、第37回日本霊長類学会大会と並行開催となります。同一開催地での霊長類に関わる集会ですので、いずれかに参加登録いただければ、双方の学会に参加可能です(*)。皆様の活発な交流の場となれば幸いです。

第37回日本霊長類学会 <https://sites.google.com/view/psj37okarivet/>

※ SPDPからエントリーされる方で霊長類学会参加を希望される方は別途ご案内させていただきます。霊長類学会とSPDP両方にエントリーされると二重の支払いとなるため、ご注意ください。

第29回サル疾病ワークショップ

主催 : サル類の疾病と病理のための研究会
会期 : 2021年7月17日(土) ~ 7月18日(日)
会場 : 岡山理科大学獣医学部 (愛媛県今治市いこいの丘1-3)

大会長 小野文子

実行委員長 宇根有美



PROGRAM

7月17日（土曜日）

- 13:00 受付開始
- 13:45 開会・総会
- 14:00 Session 1 **麻酔と疼痛管理**
1. 小動物臨床における麻酔と疼痛管理
岡山理科大学獣医学部：神田鉄平
 2. 動物園・野外・実験動物の現場におけるサルへの応用と実際
京都大学霊長類研究所：宮部貴子
- 16:30 Session 2 **CPC**
-

7月18日（日曜日）

- 9:30 Session 3 **感染症のリスク危機マネジメント**
ーサルから人、人からサル、サルからサルー
1. Bウイルスからバイオセーフティへ ー20世紀後半を振り返るー
東京大学名誉教授：山内一也
 2. 人からサルの感染症のリスク危機マネジメント
岡山理科大学獣医学部：吉川泰弘
 3. サル感染症ワクチンプログラム
ー遺伝子組み換えワクチンによる動物園サルのエルシニア症コントロールー
岡山理科大学獣医学部：宇根有美
- 12:00 閉会
-

* **ポスターセッション**はWEB上で行います。活発な意見交換をお願いいたします。

* 7月16日(金) 霊長類学会保全委員会とSPDPの共催による**自由集会**が開催されます。[第37回霊長類学会大会のサイト](#)にてご確認ください。自由集会への参加には事前エントリーが必要です。

* 7月18日(日) 閉会后、**霊長類学会公開シンポジウム**が開催されます。併せてご参加下さい。
[13:30～16:30, 於 大講義棟]

* エントリー等詳細につきましては、あらためてご案内させていただきます。